

## 用語の定義

1. 普及率＝現在給水人口÷行政区域内人口×100（％）

2. 浄水施設の種別

「急」：急速ろ過、「緩」：緩速ろ過、「除マン」：鉄、マンガンの除去施設。

「消毒のみ」：消毒施設のみで、ろ過機能等を備えないもの。数字は給水量の割合（％）を示す。

3. 給水実績

(1) 浄水量：消毒のみ浄水量＋緩速ろ過のみ浄水量＋急速ろ過浄水量

(2) 給水量：有効水量＋無効水量

(3) 有効水量：有収水量＋無収水量

(4) 有収水量：料金徴収の対象となった水量

(5) 無収水量：管洗浄用、メータ不感水量等、公衆便所用及び消防用水の料金徴収しないもの

(6) 無効水量：漏水等

(7) 各比率

① 稼働率＝1日最大給水量（分水量含む）÷施設能力×100（％）

② 負荷率＝1日平均給水量（分水量含む）÷1日最大給水量×100（％）

③ 有効率＝（年間有効水量＋年間有効分水量）÷（年間給水量＋年間分水量）×100（％）

④ 有収率＝（年間有収水量＋年間有収分水量）÷（年間給水量＋年間分水量）×100（％）

⑤ 利用率＝（年間給水量＋年間分水量）÷年間取水量×100（％）

4. 供給単価、給水原価

供給単価（円／m<sup>3</sup>）＝給水収益÷年間有収水量

給水原価（円／m<sup>3</sup>）＝（総費用－受託工事費）÷年間有収水量（＝歳出÷年間有収水量）

5. 専用水道施設

(1) 所在地

当該専用水道が、上水道の給水区域である場合は「上水道」

当該専用水道が、簡易水道の給水区域である場合は「簡易水道」

当該専用水道が、上記いずれにも該当しない場合は「なし」

(2) 原水の種別

「表」：表流水、「湖」：湖水、「伏」：伏流水、「浅」：浅井戸、「深」：深井戸、

「受」：他水道事業からの受水、「併」：受水と自己水源の併用

(3) 施設の専用兼用の別

浄水施設が飲用のみの専用施設であるものは「専」

原水をそのまま工場用及び飲用に供給するものは「原兼」

工場用一括して浄化したものを飲用に供給するものは「浄兼」